

に駆けつけたといった人がいました。また大会の最後になると参会者が減るから、参加者がまだいっぱいいるときに皆に聞かせたいといった人もありました。十九歳頃から講演を始めたようですが、今日まで講演した回数は何回でしょうか数知れないほどです。ロータリークラブだけでもすでに二一四〇回を越え、ロータリークラブだけの卓話回数は世界記録といわれて、ギネスブックに申請しているほどです。しかし話すのは難しいです。今日は満点だったと思うのは少ないのです。ああいえばよかった、こういえばよかった、ああいうことを抜かしていわなかった、ああいういらぬことをいったとか、とにかく今日は満点だったというときは少ないのです。

大会の問題

全国大会の問題は以前は全部私がつくり、私が読んでいたのでした。そして問題文はみな速記文字で書いていたのでした。私が小さい紙片を手にして問題を読むので、来賓の人たちがみな不思議に思われたものでした。普通の漢字交じりで書いてあるのですから相当大的な紙でないといけないのに、小さな紙片を持って読むので不思議に思われるのも当然だったのです。後で速記文字で書いた問題の紙片をお目にかけてと皆驚いておられたのです。